

上手に使おう 横浜の水
～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜市管工事協同組合と合同で 地域住民参加の防災訓練を実施します！！

水道局では、災害時の迅速な対応を図るため、横浜市管工事協同組合と「横浜市水道施設に係る災害時等の応急措置の協力に関する協定」を締結し合同で防災訓練に取り組んでいます。平成 25 年度から毎年実施し、今回で 7 回目です。

このたび、横浜市管工事協同組合南部第二地区と湘南桂台自治会の皆さまにも参加いただき、**地域との連携を重視した合同防災訓練**を実施します。

【日時】

平成 28 年 10 月 1 日（土） 13：30～15：30（雨天決行）

【場所】

市立桂台中学校（栄区桂台中 5 番 1 号）
※取材等でお車でのご越しの場合は、
近隣の民間駐車施設のご利用をお願いいたします。

【アクセス】

電車 JR 根岸線港南台駅または大船駅下車後
神奈中バス 桂台中央行き 桂台中央下車 徒歩 5 分

【訓練内容】

災害時における配水管の修繕訓練



〈配水管の破裂状況〉

緊急給水栓(※)を活用した応急給水訓練



〈応急給水の状況〉

(※) 緊急給水栓とは地震に強い水道管（耐震管）に臨時的な蛇口を取り付けて給水する施設です。主に地域防災拠点に指定された小・中学校などに 358 基整備しています。

参考 1 災害などで断水したときに、誰でも飲料水を得られる場所を「災害時給水所」と呼び、緊急給水栓は災害時給水所の一つです。災害時給水所は、その他に災害用地下給水タンク、配水池などがあります。

参考 2 水道局では、昭和 44 年度から古くなった水道管（老朽管）の更新を始め、平成 18 年度からは更新する水道管すべてに耐震管を使用しています。現在は、昭和 40 年代の高度経済成長期に設置した水道管を中心に更新しており、年間 110 km の管路を更新し、着実に耐震化に取り組んでいきます。

お問合せ先

水道局戸塚水道事務所長

久保村 覚衛 TEL 045-871-6461